



# もりっこ

第23号  
通信

## ＜理事長挨拶＞「大きな災害の発生」

防災の日が定められている9月に、大きな災害が発生してしまいました。まだ不便な生活を送られている被災者の皆さんにお見舞い申し上げます。また、日常生活が早く戻って来ることを願っております。

「備えること」を考えさせられるのが、災害が発生した時だと感じます。有事の際に対応するだけの備えは、「どこまで用意するか」はとても難しいですが、支援が届くようになるまで時間がかかるケースもあると、今回の災害は知らせてくれたと思います。それぞれの生活スタイルに合わせた備えを準備するべく、家族や近隣の方と話し合いをすることも必要かもしれません。また、支援する側としても、できることは様々あると感じました。改めて「生活する」「暮らす」ということを考え、大型の災害が頻発する昨今の「自然環境の変化（の原因）」へ想いを馳せてみる必要がある時がやってきていると思っています。

理事長 櫛島隼人

## 【事務局住所が移転しました！】

2019年9月25日に事務局を引っ越しました！新住所は下記になりますので、よろしくお願いいたします。

〒379-2206 群馬県伊勢崎市香林町1丁目90-3

## 指導に出かけてきました！

「あかぎの森のようちえん」では、関係団体からのご依頼をいただき、研修会や講習会、子どもたちの体験活動の場を作るお手伝いをしています。数件のご紹介ですが、ぜひご覧ください。

### ◆7/11（木）伊勢崎市「学童クラブ・児童館職員研修会」



伊勢崎市内に所属する学童クラブ・児童館にお勤めの職員さんに向けた研修会にて、講師を務めさせていただきました。テーマは「体験活動を通じた学童期教育の重要性」として、自己肯定感や非認知能力についてお話ししました。現場の先生方は様々な子どもたちの居場所作りの受け皿として奮闘されていて、様々な悩みを抱えていらっしゃいます。体験活動を通して子どもたちの学びや見えていなかった姿を捉え、日々の活動に生かすキッカケになっていたら幸いです。子どもたちのために頑張る仲間がたくさんいると再認識でき、とても勇気づけられた研修会となりました。

（めで島）

### ◆8/9（金）高崎市内「学童クラブ」自然体験プログラムの提供

高崎市内の学童クラブから50人の子どもたちが遊びに来てくれました。木登りや沢での生き物探し、ハンモックなど夢中になって遊びました。自然の中で集中して取り組む遊びは、あっという間に時間が過ぎていきます。「もう終わり〜？」と声が聞こえるほど、熱中して遊んでくれました。保護者の方もたくさん引率で来てくださり、大人ならではのダイナミックな遊びを披露してくれて、子どもたちも大盛り上がりです。大人の皆さんもリフレッシュできたのではないのでしょうか？普段の生活ではなかなかできない自然体験を通して、多くのことを感じ取った一日となりました。

（めで島）



### ◆8/25（日）保育・子育てオープンイノベーション勉強会



東京都内で開催された「保育・子育て」を学ぶ勉強会にて、事例発表をさせていただきました。「あかぎの森のようちえん」が取り組んでいる地域の園との連携の実際について、子育て支援としての「自然保育」の可能性についてお話させていただきました。他の事例として、保育園での活動から見る子どもの心についての話や、たくさんの園を経営する方のスタッフマネジメント・組織マネジメントについてのお話を伺いました。参加されていた方は保育関係者だけでなく、子育て支援の現場を作る方、園向けの様々な機械・道具を販売する企業、子育て中のお母さんなど幅広く、様々な視点から「保育・子育て」の在り方について話が盛り上がっていました。東京都内での開催ということで、群馬県内ではなかなか聞けない話もたくさん伺えて、今後の活動の参考になりそうなことも盛り沢山でした。

（めで島）

## 【森のようちえん事業報告】

今年の夏は様々なご依頼をいただき、多くの現場で子どもたちの自然体験活動をお手伝いさせていただきました。学校現場でPTAの方向けにお話しさせていただいたり、児童館を利用する保護者の方とお話しする機会などをいただいたりしました。

### ①プログラム提供事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

#### ◆森のようちえん・森のほいくえん

主に前橋市内の幼稚園・保育園を対象にしたプログラムを提供

7月～9月 16件 参加延べ人数615人  
(内、引率の先生84人)

### ②指導者派遣(7月～9月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】

15件(出展、レクリエーション指導、等)

小学校PTA対象の講演会、保育系勉強会講師  
地域団体(学童・児童館)へのプログラム提供  
県教育施設キャンプスタッフ、セミナー講師  
小学校対象キャンプファイア指導、など

### ③主催事業(11件)

・森のようちえん～ほんわか～(年少～年長の子どもとその親)

①7/28(日) 14組41人

②9/8(日) 15組41人 計82人

・親子の森のようちえん(年少～年長の子どもとその親)

①7/7(日) 12組30人

②8/12(月) 16組43人 計73人

・もりっこ(年長～小2の子ども)

①7/27(土) 22人

②8/11(土) 22人

③9/23(土) 22人 計66人

・村キャンプ(小学校1年生～6年生)

①7/27(土)～7/31(水) 10人

②8/20(火)～8/22(木) 13人 計23人

**参加者総数 244人 ボランティアスタッフ 延べ129人**

## 【新規プログラム開発：大崎つりばり】

次年度に向けて園向けの新規プログラム開発を進めています。

9月20日(金)に前橋市内「ひまわりこども園」さんにご協力いただき、お試しのプログラムを実践しました。「大崎つりばり」さんにご用意いただいた「ます」を先生の力を借りてさばきます。初めて生きている魚に触れる子もいるので、まずは触れてみることからチャレンジ。さばく段階ですぐにいける子もいて、それぞれが真剣に命と向き合って活動しました。大人が串うちをし、炭火で焼きあげる間には、釣り堀の奥にある森で遊びます。森遊びは何度か経験していて、それぞれ取り組みたい遊びが決まっているようです♪元気いっぱい遊んで戻ると、魚が美味しく焼きあがっていました。自分たちで命をいただく経験をしたこともあってか、骨を焼いてせんべいにしてまで、完食する子が続出。子どもたちにとって、どんな体験になったのでしょうか？今後、希望される園にはプログラムとして提供したいと思います。(ぬで島)



## 【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

## 【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。

平日、週末と活動をしております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。

**Mail : info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島(ぬでじま)**

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん  
代表 櫛島 隼人(ぬでじま はやと)  
090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com  
〒379-2206 伊勢崎市香林町1丁目90-3  
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>  
～～～【あかぎの森】で検索！～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！